

平成30年度「レクリエーションの森」年間活動実績

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会

1 施設等の整備等

番号	施設名	林小班	面積	工種	施設の概要	設置主体名	備考
※ 1	ヤクスギランド 仏陀杉東屋	太忠嶽国有林 80林班い小班	4㎡	改修 見直し	屋根の張り替えを 計画したが見直し	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	改修計画の 見直し
※ 2	ヤクスギランド⑧～⑬ 間の東屋	太忠嶽国有林 80林班い小班	9㎡	改修	屋根張り替え工事	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	5・18荒川豪雨災害 により次年度へ
※ 3	紀元杉	耳嶽国有林 81林班い小班	5㎡	改修	紀元杉地盤復旧工事	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	〃
4	白谷避難小屋	宮之浦嶽国有林 214い林小班	33㎡	改修	白谷避難小屋差し掛 け屋根及び裏側目隠 し板設置並びにし尿 運搬足場改修工事	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	
5	二代大杉迂回路木道 (階段)	宮之浦嶽国有林 215い林小班	10㎡	改修	迂回路木道(階段) 改修工事	屋久島レクリエーションの森 保護管理協議会	

2 森林の景観対策等

作業名	林小班	面積	作業の目的等	実施主体等
なし				

3 その他

安全対策	<p>① 協議会職員による巡視(歩道・危険木・手摺り・ロープ等の安全点検)を毎日実施、その結果を管理日誌に記載し、必要に応じて安全点検日誌に記録。</p> <p>② 現地及び案内板に危険場所の明示。</p> <p>③ 入口で利用者への注意喚起。</p> <p>④ ゴールデンウィークや夏期シーズン等に駐車場整理の人員配置。</p> <p>⑤ 危険木、倒木の措置。</p> <p>I、危険木、倒木の措置</p> <p>処理 No.1・・・対象木(倒木)の場所；ヤクスギランド80分コース歩道内⑪と苔の橋の中間付近 発見年月日；平成30年8月17日 樹種；ヤマグルマ(倒木) 直径約70cm 措置日；平成30年8月24日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.2・・・対象木(倒木)の場所；ヤクスギランド80分コース、⑫から5m程沢津橋寄り 発見年月日；平成30年8月12日 樹種；ヤマグルマ(倒木) 直径約60cm 措置日；平成30年8月24日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.3・・・対象木(倒木)の場所；ヤクスギランド150分コース、⑰から花之江河歩道上を5分程 進んだところ 発見年月日；平成30年7月27日 樹種；ツガ(倒木) 直径約100cm 措置日；平成30年8月31日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.4・・・対象木(倒木)の場所；ヤクスギランド150分コース、⑰から花之江河歩道上、大和杉 手前の世界自然遺産の看板から10m程手前 発見年月日；平成30年7月27日 樹種；ヤマグルマ(倒木) 直径約60cm 措置日；平成30年8月31日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.5・・・対象木(倒木)の場所；白谷雲水峡弥生杉コース④から⑤の中間辺り 発見年月日；平成30年8月22日 樹種；ヤマグルマ(台風19号倒木) 直径約80cm 措置日；平成30年8月23日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.6・・・対象木(倒木)の場所；白谷雲水峡弥生杉コース④から⑤の中間辺り 発見年月日；平成30年8月22日 樹種；ホソバタブ(台風19号倒木) 直径約50cm 措置日；平成30年8月23日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.7・・・対象木(倒木)の場所；白谷雲水峡弥生杉コース④から⑤の中間辺り 発見年月日；平成30年8月22日 樹種；ヤマグルマ(台風19号倒木) 措置日；平成30年8月23日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>処理 No.8・・・対象木(倒木)の場所；ヤクスギランド150分コース、⑰から花之江河歩道上、大和杉 手前大和杉手前約700m 発見年月日；平成30年10月1日 樹種；スギ(倒木) 直径約60～80cm 措置日；平成30年10月17日 撤去者；レク森職員(有資格者)</p> <p>処理 No.9・・・危険木の場所；ヤクスギランド50分コース、仏陀杉歩道⑤～⑨間(⑤寄り) 発見年月日；平成31年1月 樹種；シキミ(枯木)、直径約35cm 措置日；平成31年1月14日 撤去者；株式会社屋久林 代表取締役 本田竜二</p> <p>⑥ 防犯カメラの作動(両管理棟入り口)。</p> <p>⑦ AEDを両管理棟と白谷避難小屋に常設。</p> <p>⑧ 白谷雲水峡「憩いの大岩」の安全対策の実施。</p>
------	---

<p>受益者負担 の收受・活用</p>	<p>① 收受 ; ゲート方式、リーフレット(英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語を含む)・絵葉書付き領収書の配布(白谷雲水峡・ヤクスギランド)。 ② 活用 ; 施設の維持補修、白谷雲水峡日本語リーフレット印刷 10万部、外国語リーフレット4万部(中国語簡体字 2万部、韓国語 2万部)、トイレの維持管理。</p>
<p>ソフト対策</p>	<p>① 家族を対象とした夏休み親子森林教室の実施。 I、実施日 ; 平成30年8月19日(日) II、共催団体 ; 屋久島森林管理署・屋久島森林生態系保全センター・公益財団法人屋久島文化財団 III、場所 ; ヤクスギランド IV、参加者数 ; 10家族26名(大人12名、子供14名)、レク森及び共催団体よりスタッフ9名 ② 小中学生への作文募集、審査、展示、HPでの応募作品の紹介及び審査発表。 I、募集期間 平成30年9月3日～平成30年9月28日 II、展示 <屋久島環境文化村センター交流ホール> 平成30年11月8日～平成30年11月20日 <屋久島町総合センター(安房)> 平成30年11月26日～平成30年12月7日 III、各学校別応募作品数 i 応募総数 ; 町内1中学校より1作品、6小学校より46作品、総数47作品。 ii 小学校の内訳 ; 神山小学校33作品、永田小学校1作品、一湊小学校2作品、宮浦小学校5作品、小瀬田小学校3作品、安房小学校2作品。 ③ 白谷避難小屋の維持管理及びトイレし尿の搬出。(搬出回数 10回、総搬出量、10,000ℓ) (参考: 前年搬出回数 7回、同総搬出量 8,060ℓ) ④ 雨量計の確認 ; (平成29年度より雨量計データ電子化により確認業務が省略化されているため計画の誤記載。) ⑤ ポスターの発行(6種)。 ⑥ ホームページの更新。 ⑦ ヤクスギランドで多言語おもてなしタグの活用。(平成29年度ヤクスギランドの看板36ヶ所にタグを設置。) ⑧ 新たなコースの開設。 ヤクスギランドの150分コースに蛇紋杉から天文の森(釈迦杉)までの往復を併せた「天文の森(210分)コース」を新たなコースとして開設。(開設日;平成30年4月1日) ⑨ 職員によるガイドングの試行(ヤクスギランド)。 I、ガイドング設定日 ; 8月と11月の月曜日と木曜日 II、設定時刻 i 午前中 10:00～11:00(30分コース) ii 午後 1:10～3:00(50分コース) III、実施日、実施回数、参加者数 実施コース i 8月 ; 6日(月)3名(大人2名、子供1名)、13日(月)3名(大人1名、子供2名)、計2回、6名の参加者、いずれも午後からの50分コース。 ii 11月 ; 参加者なし。 iii 総計 ; 実施回数2回(月曜日午後2回)、参加者数6名、実施コースは2回とも50分コース。 IV、ガイドング収入と経費 i 収入 ; ガイド料収入 1人 1,000円 × 大人参加者数 3名 = 3,000円 ii 経費 ; なし ⑩ 樹勢回復事業の業務委託(仏陀杉、紀元杉、母子杉)。 I、目的 ; 著名屋久杉の樹勢回復を図るため、仏陀杉、紀元杉、母子杉にグリーンパイル(棒状肥料)やokf 9(液肥)並びにメネデル(植物活性剤)の投入を行う樹勢回復事業の業務委託。 II、委託業務の場所 ; ヤクスギランド内 仏陀杉、母子杉、と紀元杉 III、履行期間 ; 平成31年3月27日～平成31年4月25日 IV、受託者 ; 屋久島町宮之浦2365番地2 日本樹木医会会員 荒田洋一 ⑪ ロゴマークの制作 ; (屋久島活性化検討会で出された案を検討した結果、決定に至らなかったため未制作。)</p>
<p>その他特記 すべき事項</p>	<p>① 歩道の補修。 協議会職員により、手摺り・同金具や踏板・滑り止め交換またはぐらつき等の補修を行った(随時)。 ② 屋久島自然休養林活性化検討会の実施。(3回) I、第7回(現地)検討会(出席検討委員7名、ガイド部会3名、屋久島森林管理署4名、町建設課1名、コンサルタント2名、石積歩道熟練者2名、協議会事務局4名、参加者総数23名) 実施日 ; 平成30年9月18日(火)、13:30～16:30 場 所 ; 白谷雲水峡 憩いの大岩及び白谷川渡渉点近辺 II、第8回検討会(出席検討委員9名、ガイド部会3名、町建設課1名、コンサルタント2名、協議会事務局4名、参加者総数19名) 実施日 ; 平成30年9月19日(火)、9:00～11:00 場 所 ; 屋久島離島開発総合センター 2階 会議室 III、第9回検討会(出席検討委員8名、ガイド部会2名、町建設課1名、コンサルタント3名、協議会事務局4名、参加者総数18名) 実施日 ; 平成31年3月14日(木)、13:30～15:00 場 所 ; 屋久島離島開発総合センター 2階 会議室</p>

<p>その他特記</p>	<p>③ サポーター(アサヒビール)との共同ボランティア活動の実施。 I、期日；平成30年10月27日(土) 10:40～12:10 II、場所；白谷雲水峡 弥生杉コース IV、参加者数；アサヒビール17名、地元関係機関(屋久島森林管理署、屋久島森林生態系保全センター、屋久島自然保護官事務所、鹿児島県屋久島事務所、屋久島町、屋久島観光協会、レク森協議会)45名、その他一般参加者等(ボランティア平和の会7名、森泉ブランド開発研究会7名、南九州酒販(株)2名、屋久島高校生徒ぼんだま会4名、報道機関3名(計23名)、参加者総数85名 V、主な作業内容；7班に分け木道、手摺り、東屋、看板の苔落とし ※ その他のボランティア活動 I、(株)伊藤園及び公益財団法人屋久島環境文化財団ボランティア活動 i、参加人数；(株)伊藤園6名、公益財団法人屋久島環境文化財団5名、レク森協議会2名(計13名) ii、期日；平成30年10月27日(土) 10:40～12:10 iii、場所；ヤクスギランド 清涼橋～出口方向へ約40m iv、作業内容；木道・手摺りの苔落とし</p>
<p>すべき事項</p>	<p>④ 屋久島山岳部保全利用協議会及び屋久島町エコツーリズム推進協議会との連携。 I、屋久島山岳部保全利用協議会との連携 白谷雲水峡管理棟を世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金の収受場所として早朝の提供(4:30～8:30)及び同協力金と森林環境整備推進協力金収受の相互協力 II、携帯トイレ普及の協力 i 白谷雲水峡管理棟 1個入り7袋、2個入り45袋 <参考；平成29年度1個入り13袋、2個入り21袋> ii ヤクスギランド 1個入り15袋、2個入り52袋 <参考；平成29年度1個入り16袋、2個入り59袋> III、その他 両地区に設置の携帯トイレブース及び携帯トイレ回収箱の管理 ⑤ 職員の救命措置(心肺蘇生法、AED)研修の実施。 I、研修日時；平成30年4月11日(水) 17:30～18:30 II、場所；宮之浦保健センター III、講師；熊毛地区消防組合屋久島北分遣所 IV、参加者数；10名 ⑥ 両自然休養林に仮設トイレの設置(洋式各3基)。 ⑦ 図書「屋久島で使える手作り図鑑」の販売。 I、ヤクスギランド売店での販売数；34冊 II、白谷雲水峡での販売数；7冊 III、事務局での販売数；11冊 IV、販売総数；52冊</p>